

古建築の¹⁴C年代調査

見逃し配信も
ご活用下さい

— 2024年 東北建築賞受賞 —

中尾 七重

民家や寺院建築の建築年代を自然科学の手法で調べた研究が評価され、東北建築賞を受賞しました。めったにないことなので、古建築¹⁴C年代調査研究をご紹介します。参加費：無料 CPD有

年間開催全4回

第11回が10月から11月に期日変更になりました

14時から15時半までZOOMは変更なしです

第9回:4月13日(2024年) 済

第10回:7月13日(2024年) 済

第11回:11月9日(2024年)★

第12回:1月18日(2025年)

第12回は第3土曜日です

木造建築に使える自然科学的年代測定法の種類は年輪幅年輪年代法、放射性炭素年代法、年輪セルロース酸素同位体比年輪年代法などがあります。

放射性炭素(¹⁴C)年代測定法の原理とともに、登録有形文化財遊佐家住宅(登米市)¹⁴C年代調査の事例をお話しします。

年代調査の落とし穴もあって、科学的という看板がニセ科学を招いた最悪事例も紹介します。

申し込み: <https://forms.gle/rHPx8xcZYR4JUAEt9>

問合せ: (一社)宮城県建築士会

E-mail: miyagishikai@kenchikushi.or.jp

締切: 各回とも 3日前の水曜日

共催: (一社)宮城県建築士会女性部会

共催: 阿部和建築文化研究所



お知らせ

阿部和建築文化研究所中尾七重所長が第44回(一社)日本建築学会東北支部東北建築賞業績賞を受賞なさったので祝賀会を開催いたしました。ご参加の皆様ありがとうございました。



土間空間の梁柱とドマ境壁に建つ曲がった柱 撮影: 舟住一夫

放射性炭素年代測定で明らかにした
1740年代建築の遊佐家が織りなす空間の魅力



登録有形文化財 遊佐家住宅

一七四〇年代に創建された家に三世代六人と犬一匹が仲良く
快適に暮らしておられます

阿部和建築文化研究所について

阿部和建築文化研究所 - 株式会社阿部和工務店 (abekazu.co.jp)

2005年に設立。(株)阿部和工務店の社会貢献活動部門として位置づけ、活動内容はシンポジウムや見学会などの企画運営、まちづくり活動、修理工事報告書出版、研究論文発表など。今までに出版した修理工事報告書等は16冊を数える。

講師プロフィール [詳しくは上記URLをご覧ください](#)

中尾 七重 千葉大学大学院自然科学研究科居住空間学専攻博士(工学)著書『合掌造りはいつ建てられたか』中尾七重・坂本稔、日本民家園叢書13、川崎市立日本民家園、2016放射性炭素14による国宝、重文の社寺、城等の年代調査多数

安井 妙子 宮城工業高等専門学校 建築学科卒業一級建築士著書『古民家復権 冬も快適に暮らす』安井妙子・宮澤智士、建築修復学双書、みちのく伝統建築研究会、2001 古民家の高断熱高気密構造補強修復、登録文化財登録業務多数